

コード	10304
作成年度	22年度

基本事業評価表

基本事業名称	海上交通の充実
--------	---------

総合計画の位置付け	
政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進
施策名称	しまを支える交通基盤づくり

課コード	108	関係課名	交通対策室
主管課名	まちづくり推進課		

基本事業の目的

島外航路の旅客船(フェリーを含む)の料金の低廉化、サービスの改善、利便性を考慮した便数の確保、島民や島外からの観光客等の海上交通を充実させることを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	航路数	成果指標名称 2	便数
成果指標の積算根拠	目標航路数	成果指標の積算根拠	目標便数
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	平成26年度
目標達成数値	4航路	目標達成数値	29便

年 度		H18	H19	H20	H21	H22
成果指標1	目標 A	単位 航路	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績 B		4.0	4.0	4.0	4.0
	達成率 B/A		%	100.0	100.0	100.0
成果指標2	目標 A	単位 便	29.0	29.0	29.0	29.0
	実績 B		29.0	29.0	29.0	29.0
	達成率 B/A		%	100.0	100.0	100.0

1次評価	現状	島外航路(長崎、佐世保、博多)の便数は現在のところ確保できている。旅客運賃についての割引はあるが、低廉化にはなっていないため、県の事業も含め実施に向けての協議を重ねているところである。
	課題	島外航路の便数は確保できているものの、旅客運賃の恒常的な低廉化にはなっていないため、県の事業も含め実現可能なものから実施していく必要がある。
	改善	離島基幹航路運賃対策協議会の協議を踏まえ、旅客運賃の恒常的な低廉化を平成22年度末には実現をしていく。

2次評価	町営船の運航管理においては、新生活交通確保支援事業で作成された「新上五島町交通体系再編計画」に従い実施していくこと。また本土間交通については、関係機関との協議のもと、地域間交流が図られるよう事業展開していくこと。
------	--

住民等の意見	
--------	--

町の対応	
------	--

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。